

高校北翔
湯沢勝雄

「犬っこ」個性豊かに

いなにわしんこ細工体験

湯沢市下院内の湯沢翔北高校雄勝校で、「いなにわしんこ細工」の制作体験が行われた。2年生12人が参加し、湯沢市の小正月行事「犬っこまつり」の犬を個性豊かに表現した。

湯沢雄勝の歴史や伝統文化を学ぶ授業の一環。湯沢市で七夕絵どうろの制作体験を手がける「アキスター体験型事業」の小崎嘉純さんが講師を務めた。

いなにわしんこ細工は、稲庭うどんの製造工程でできる端材を活用したもの。生徒らは、細かく砕いた端材と上新粉を合わせたものに、黄緑や青など色を加え指先を器用に動かしながら形を整えた。先に作り終えた生徒がほかの生

徒に教える姿も見られた。

奥州谷駆さんは「うどんの

端材が入ったことで形を整えやすく感じた。友達に教えたときにうまくできているのを見るとうれしかった」と話した。制作体験は5月28日に行った。

(板橋美羽)



指先を器用に使っているいなにわしんこ細工を作る生徒たち